

## 会場②—2飯田市立上村小学校 発表を見た方からの感想

- 素敵な発表をありがとうございました。SDGs の視点を取り入れながら上村のために様々な取り組みをがんばったことがわかりました。観光客の方に話しかけてやり取りをするということは中々難しかったと思います。勇気を出して話しかけたことで改めて上村の魅力に気づけてよかったですね。
- 素敵な発表ありがとうございました。自分達で上村の人口が減ってきているという上村の課題を見つけ出し、解決のために勇気を出してインタビューしているところが良いなと思いました。又、上村をもっと知ってもらおうと、インターネットを使って情報拡散しているところが素晴らしいです。
- 自分の地域の良さや、多くの地域の方とのキャンプや読み聞かせ伝統行事、人口について SDGs の視点から考えていました。そこから今の上村の問題を捉えて、自分達に何が出来るのか考えていて素晴らしいと思いました。県外の方から上村に移住する方も増えると思います。
- ひとつの学年だけではなく、3~6年の他学年が混ざって活動している様子が印象的でした。販売を通して、上村へ訪れた観光客の方など普段あまり関わることの無い人達と関わり、自分たちから色々なことを聞いた事で、新たなことに気が付き、そこからの学びを活かして活動が出来ている様子がうかがえました。
- 上村の良さが、この発表を聞いているだけで伝わってきた。生徒が順番に話していくスタイルはとても良いと思った。コロナで、PR大作戦が中止になった時生徒たちにどのような声掛けをしたのか気になった。
- 上村市の人口を増やすためにさまざまな取り組みを考えて実行できていたのかなと思います。人が少なくなって悩んでいる地域はたくさんあると思うので、こうした地域の特産物の販売を推進したりアンケートを募集したりする活動を他の市町村でも活かしていける先駆的な活動になっていたと思います。
- 上村の課題点と魅力を見つけた上で、自分たちにできることを多く考えていて素晴らしいと思いました。活動の中でさらなる魅力を発見していることも上村に対する愛情が伝わってきました。スライドに該当するSDGsの項目が示されていて分かりやすかったです。
- 上村をPRする活動を通して地域の良さをどうしたら発信できるのかということについて模索したり、どうすればもっと良い上村になるのかということを考えたりして目の前の問題を解決しようと力を尽くしている様子が感じ取れました。この活動で得られた問題解決に向かって考えを巡らせる姿勢をこれからの学校生活やもっと先の未来にも生かしながら頑張ってください。素晴らしい発表ありがとうございました。
- 素晴らしい発表をありがとうございました。私が上村小学校さんの発表を聞いて感じたことは、自分たちの地域の素晴らしさを伝えるために何が出来るのかを考え、そして、SDGsと繋げて考えているその姿に感心しました。上村小学校では3年生から6年生という縦断的に学校全体で活動に取り組んでおり、上村の良さや魅力を“自然”や“人”に触れ、改めて上村の良さを知って、良さを他の人に伝えることを考えていました。その一方で、上村の人口がどんどん減っていることにも着目をして、どんな改善策が考えられるのかに焦点を当てて取り組んでいました。私の地元である地区も上村に似た地域であり、現在人口減少が一つ問題に挙がっています。上村のような地区は他にもあると思います。そこから、上村小学校のみなさんが積極的に社会

問題・環境問題に取り組んでいることは、他の地区にも影響を与えていると思います。上村の良さを伝えるとともに、上村と似た地区へ情報を共有し、改善策を一緒に考えたりすると良いのかもしれないなと思いました。

- 観光客などにインタビューすることで、あらためて自分たちの街の魅力をたくさん見つけたということで、外の人に意見を聞くのも大切ですね。そこにいる自分たちだと気がつかないことってありますよね。ふるさとを思う気持ちをこれからも大切にしてほしいと思いました。下栗芋というのを初めて聞いたので上村に行ったときには私も食べてみたいと思います。
- 上村の良さをいろいろな場所に伝えたい、きれいな上村を守っていききたい、という二つの強い思いが伝わってくる発表でした。私は今まで上村に行ったことがなかったのですが、発表を聞いて上村に行ってみたくてと思いました。
- 動植物が豊かなところや地域の方が優しいことなど上村の魅力が伝わってきました。また、ゴミ拾いをしたり、野菜を育てて販売したりなど子ども達が上村のことを知ってもらうために一生懸命考えて行動したことが伝わってきました。
- この発表の根底にあるのは上村小学校がとても好きなのだなと感じました。魅力もどんどん出てくるし、自分も住んでみたいと感じました。またより良い街にするために自分には何ができるのか考え、まとめ素晴らしいと思いました。
- 昨年度の自然体験活動による上村の良さを知った背景をもとに、具体的な課題を考える活動に取り組むことは筋が通っていて、活動の流れとして勉強になりました。また人口減少問題などに対して自分ができることを模索する子どもたちがすごく魅力的でした。
- 野菜の販売だけでなく、観光客の方との交流など、上村の魅力を伝えていこうという気持ちが行動に表れていて、とても素晴らしい活動だと感じました。何よりも「上村」という、自分の地域を好きであるという気持ちが伝わってきたところがとてもよかったです。また、上村の良さをもっとたくさんの人に知ってほしいという気持ちから立ち上げられた「上村 PR 大作戦」の今後の活動も楽しみにしています。これからも、活動を楽しみながら頑張ってください。
- 子どもたちの上村を思う気持ちが伝わってくる発表でした。身振り手振りや声のトーンなどを工夫して発表している児童もいて素敵でした。
- 皆さんの、「上村が好きだ」という気持ちがとてもよく伝わってきました！発表も生き生きとしていて、楽しく学びながらこの活動をやっていたのだなと感じました。「上村のために自分たちが行動する」という強い気持ちが本当に素敵だと感じました。
- 地元の魅力について知ってもらおうと、イベントに参加して魅力を発信すること、また、逆に県外の方から見てアンケートに答えてもらって案を募ることによって上村の活性化を図っているところに、行動力があると感じました。そして、上村を守り続けたいという強い意思と、上村が大好きであることがひしひしと伝わってきました。

- 自分たちの町について知ることや、町のために何かをする事はとても大事な事だと思います！この発表を通して、私も上村に行ってみたくて思いました！未来の上村を作っていくのは皆さんなので、今回学んだ事を忘れずに育って行って欲しいと思います！
- 上村に自分も行きたくなりましたが、上村の人口が減少傾向にあり、地域の元気さがなくなってきていることが悲しかったです。しかし、なんとしてでも地域を再活性化させるためにいろいろなことに挑戦している姿がたくましかったです。ごみ拾い、地域の特産物を販売、アンケート調査など、しっかりと明確なアイデアを考えだして活動しているところに、総合的な学習の時間の良さが出ていました。
- 発表の最後、「持続可能な上村を自分たちの手でつくっていく」という言葉から、上村小学校の皆さんが本当にふるさと・上村のことが大好きで、もっと盛り上げたい、たくさんの人に知ってほしい、という強い気持ちがあることが伝わりました。勇気を出して観光客の方に声をかけたら、新しい発見があったということで、改めて自分から動くことで何か得ることがあるなと感じました。生の声での宣伝が、これからたくさん行われたらいいなと思います。
- 私は山形県三川町という小さな町で育ちました。皆さんが上村町の魅力を伝えているのを聞いて、自分も地域の魅力を伝えていくことが必要んじゃないかと改めて考えることができました。お互い、自分の住むところの良さをもっと知って、他の人にももっと知ってもらえるように頑張りましょう。
- それぞれの活動がSDGsのどの目標に当てはまるのか、考えながら取り組んでいる姿に感心しました。観光客の方々との交流で上村のよさを見つけることや、ごみ拾いをしたことで地域の人が町をきれいに保っていることに気づいていた様子がとても伝わってきて、活動の中で自分たちが感じたことを大切に学ばれている姿が素敵でした。
- 野菜の販売だけでなく、観光客の方との交流など、上村の魅力を伝えていこうという気持ちが行動に表れていて、とても素晴らしい活動だと感じました。何よりも「上村」という、自分の地域を好きであるという気持ちが伝わってきたところがとてもよかったです。また、上村の良さをもっとたくさんの人に知ってほしいという気持ちから立ち上げられた「上村 PR 大作戦」の今後の活動も楽しみにしています。これからも、活動を楽しみながら頑張ってください。
- 上村を知ってもらうためにはどうしたらよいか、とても真摯に向き合い、活動に取り組んだことが伝わりました。さらに郷土愛を深められたのではないのでしょうか。他者と連携・協働する経験を大切に、この活動を通して上村という町を大切にしてほしいと思います。
- ゴミ拾いはなかなかやろうとする人がいないと思うので、自分たちで上村を守るためにゴミ拾いができるのは、とても良い意識だと思います。そして、上村の住民の方に調査をするのではなく、観光客の方に調査をすることで、外からの印象を知ることができ、意見を取り入れやすくなって良いと思います。そして時代に合わせて、SNSで宣伝をするのは、どんどんやった方が良いと思います。
- 発表ありがとうございました。上村小学校の児童の言葉からは、自分たちが地域の人に支えられていることを実感している様子がわかりました。また、児童の言葉・表情がとても印象的でした。活動ひとつひとつがやらされ事ではなく、ちゃんと一人ひとりの物語になっていると感じました。改めてありがとうございました。

- 自分たちの地域のために何ができるのか。自分たちが上村という地域のことが大好きだからこそ真剣に、そして一生懸命考えることができるのではないかと思いました。自然や祭り、人のやさしさなど、子どもたち自身が「幸せ！」と感じるのは、観光客の方のインタビューを通じて、上村の外側から上村を見るという視点の変化があったからのように感じました。だからこそ、身近すぎて感じられなかった「当たり前」を感じることができたのではないのでしょうか。将来自分たちが上村という地域にどう関わられるのか、今回発見した良さを生かした考えが出てくると面白いと思いました。ありがとうございました。
- 上村の土地を活用した自然体験活動を通して、持続可能な社会のために学ぶことは、学びが一層子どもたちの中に定着していくものとなると思い、とてもいいなと思いました。